

平成13年度 文学部 授業計画表[syllabus]

**地2選・社免歴免選・測資必**

科目名	<b>地形学</b>	4単位	(ふりがな)	はせがわ	ひとし
(英文名)	Quaternary Landforms		担当者	長谷川	均
授業のねらいと概要:					
日本の地形を中心に、地形の形成過程やその背景にある自然環境を学ぶことを目的とする。講義は、配布資料と教科書を中心にして行い、できるだけ地形図や空中写真も併用したい。下記の授業内容には記していないが、適宜スライドやVTR上映を行う。一年間でできるだけ系統的に日本の地形を取り扱いたい。					
教科書と参考図書:					
教科書:「地表環境の地学」東海大学出版会 この他に資料を配付する。					
評価法: 2回の試験の合計点で評価する。再試験は実施しない。夏季レポートを課す場合は、これも評価に入る。 この他、国士館大学地理学会講演会の出席を重視する。					

**【授業計画】**

回数	授業内容とそれに必要な準備	回数	授業内容とそれに必要な準備
第1回	講義の紹介。地形学史 「地形学入門…身の回りの風景はいつ頃できたのか」	第15回	「山地の地形」 ①: さまざまな周氷河地形。日本各地の周氷河地形
第2回	「第四紀とはどのような時代か 過去の環境を推定し復元する方」 ①: 相対年代、気候変化	第16回	「山地の地形」 ③: 日本の氷河、世界の氷河。 氷河地形とその成因
第3回	「第四紀とはどのような時代か」 ②: 海面変動、地殻変動、日本の地質的位置	第17回	「変動地形」活断層、活褶曲・変動する日本の大地 ①: 第四紀地殻変動、地殻変動のタイプ
第4回	「沖積平野と低地の地形」 ①: 海面変動にともなう地形形成 氷河性海面変動と沖積平野の形成過程	第18回	「変動地形」活断層はどのように観察できるか ②: 断層地形の読図、写真判読
第5回	「沖積平野と低地の地形」 ②: 関東平野をさぐる その1	第19回	「変動地形」新しい変動地形はどのように観察できるか ③: 地震断層とそれに伴う変動地形
第6回	「沖積平野と低地の地形」 ③: 関東平野をさぐる その2	第20回	「変動地形」地殻変動を捉える方法 ④: 断層変動地形と地殻変動の観測
第7回	「台地の地形」 ①: 河岸、海岸段丘のできかた その1 氷河性海面変動による段丘の形成	第21回	「変動地形」 ⑤: VTR
第8回	「台地の地形」 ②: 河岸、海岸段丘のできかた その2 地殻変動による段丘の形成	第22回	私が行ってきた地形調査 ①砂丘、②寒冷地の海岸、③サンゴ礁
第9回	「台地の地形」 ③: 河岸、海岸段丘のできかた その3 さまざまな原因による段丘の形成	第23回	「地形災害」 斜面災害、地震、津波など
第10回	「海岸地形」 ①: 変化する日本の海岸 砂浜海岸と岩石海岸	第24回	これからの地形学
第11回	「海岸地形」 ②: 生物がつくった最大の地形、サンゴ礁とサンゴ礁海岸		
第12回	「海岸地形」 ③: 環境の悪化とサンゴ礁の変化		
第13回	「海岸地形」 ④: 海岸保全と人工海岸		
第14回	「山地の地形」 ①: 周氷河地形とはなにか。周氷河地形の成因		